

(12)特許協力条約に基づいて公開された国際出願

(19)世界知的所有権機関
国際事務局



(43)国際公開日
2004年4月1日 (01.04.2004)

PCT

(10)国際公開番号
WO 2004/026205 A1

(51)国際特許分類⁷: A61F 13/514

(21)国際出願番号: PCT/JP2003/010768

(22)国際出願日: 2003年8月26日 (26.08.2003)

(25)国際出願の言語: 日本語

(26)国際公開の言語: 日本語

(30)優先権データ:
特願2002-272317 2002年9月18日 (18.09.2002) JP

(71)出願人(米国を除く全ての指定国について): ユニ・チャーム株式会社 (UNI-CHARM CORPORATION) [JP/JP]; 〒799-0111 愛媛県川之江市金生町下分182番地 Ehime (JP).

(72)発明者: および

(75)発明者/出願人(米国についてのみ): 鈴木 祥代 (SUZUKI,Sachiyo) [JP/JP]; 〒769-1602 香川県三豊郡 豊浜町和田浜高須賀1531-7 ユニ・チャーム株式会社テクニカルセンター内 Kagawa (JP). 石川 浩樹 (ISHIKAWA,Hiroki) [JP/JP]; 〒769-1602 香川県三豊郡 豊浜町和田浜高須賀1531-7 ユニ・チャーム株式会社テクニカルセンター内 Kagawa (JP). 坂口 智 (SAKAGUCHI,Satoru) [JP/JP]; 〒769-1602 香川県三豊郡 豊浜町和田浜高須賀1531-7 ユニ・チャーム株式会社テクニカルセンター内 Kagawa (JP).

(74)代理人: 正林 真之, 外 (SHOBAYASHI,Masayuki et al.); 〒171-0022 東京都豊島区南池袋3丁目18番34号 池袋シティハイツ701 Tokyo (JP).

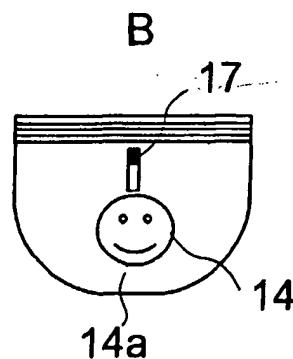
(81)指定国(国内): AE, AG, AL, AM, AT, AU, AZ, BA, BB, BG, BR, BY, BZ, CA, CH, CN, CO, CR, CU, CZ, DE, DK, DM, DZ, EC, EE, ES, FI, GB, GD, GE, GH, GM, HR, HU, ID, IL, IN, IS, JP, KE, KG, KP, KR, KZ, LC, LK, LR, LS, LT, LU, LV, MA, MD, MG, MK, MN, MW, MX, MZ, NI, NO, NZ, OM, PG, PH, PL, PT, RO, RU, SC, SD, SE, SG, SK, SL, SY, TJ, TM, TN, TR, TT, TZ, UA, UG, US, UZ, VC, VN, YU, ZA, ZM, ZW.

(84)指定国(広域): ARIPO特許 (GH, GM, KE, LS, MW, MZ, SD, SL, SZ, TZ, UG, ZM, ZW), ユーラシア特許 (AM, AZ, BY, KG, KZ, MD, RU, TJ, TM), ヨーロッパ特許 (AT, BE, BG, CH, CY, CZ, DE, DK, EE, ES, FI, FR, GB, GR, HU, IE, IT, LU, MC, NL, PT, RO, SE, SI, SK, TR).

/続葉有/

(54) Title: ILLUSTRATED DISPOSABLE DIAPER

(54)発明の名称: イラスト付使い捨てオムツ



(57) Abstract: An illustrated disposable diaper is described, wherein the illustration can be clearly recognized from outside simply by looking at the diaper from one side, even if the diaper is in its folded state when the diaper changer takes it out of the package. The effect of the illustration can be fully exhibited.

(57)要約:

交換者が使い捨てオムツを包装体から取り出したときに折り畳まれた状態であっても、いずれか一方から見ただけで外側からイラストが明確に認知できるイラスト付使い捨てオムツが記載されている。イラストの効果を十分に發揮させることができる。

WO 2004/026205 A1



OAPI 特許 (BF, BJ, CF, CG, CI, CM, GA, GN, GQ, GW,
ML, MR, NE, SN, TD, TG).

2文字コード及び他の略語については、定期発行される
各PCTガゼットの巻頭に掲載されている「コードと略語
のガイダンスノート」を参照。

添付公開書類:

— 国際調査報告書

明 細 書

イラスト付使い捨てオムツ

5 技術分野

本発明は、イラスト付使い捨てオムツに関し、さらに詳しくは、折り畳まれたイラスト付使い捨てオムツに関する。

背景技術

10 従来の使い捨てオムツとしては、使い捨てオムツの腹側の左右両側縁と背側の左右両側縁とを接合固定するなどして、ひとつのウエスト開口部と左右一対のレッグ開口部を形成し、少なくとも股間部及びその近傍に吸収体を配置したものが知られている。最近では、母親等の感じる趣味感や意匠効果等を高めるために、比較的大きめな動物やアニメーションキャラクター等のイラスト等が、使い捨てオムツ、特に幼児用の使い捨てオムツの腹側及び／または背側等の外側に印刷されている。イラスト等を使い捨てオムツの外側に印刷することによって、使い捨てオムツの外観からイラスト等が判るようになる。さらに、このようなイラスト付使い捨てオムツには、その外面に、廃棄処理手段として、廃棄用の折り畳まれたテープが配置されている。また、このようなイラスト付使い捨てオムツは、一般的には、特に折り畳むなどされていないが、最近では、コンパクトに折り畳んで、携帯性を向上させたり、包装状態の見栄えを良くしあつ店頭での見栄えをよくするために、いくつかの折り方が提案されている（実開平7-22256号公報及び特開2000-11256704号公報）。

しかしながら、イラスト付使い捨てオムツを着用させる交換者や着用

者である幼児に対して、その努力の割には意外に受けが良くななく、その良さを十分にアピールするものではなかった。

発明の開示

5 本発明は以上のような課題に鑑みてなされたものであり、その目的は、イラストの効果を十分に發揮させることができるようにイラスト付使い捨てオムツを提供することにある。

以上のような課題を解決するために、本出願人らが鋭意調査を重ねたところ、オムツ交換時に幼児がいやがることが少なく、楽しく、オムツ交換を実施するためには、オムツ交換前からの交換者と幼児の相互関係が重要であることが見出された。

ここで、交換者と幼児の相互関係を保つには、互いの良好なコミュニケーションの成立がポイントとなり、イラスト付使い捨てオムツに表されたキャラクター等のイラストは、交換者が幼児とのコミュニケーションのきっかけとして利用することが多い。

図2A及び図2Bは、従来のイラスト付使い捨てオムツを示す。折り目31に沿った販売時の折り方で折り畳むと、イラストも一緒に折り畳まれ、分断される。そして、折り畳まれた後にイラスト付使い捨てオムツを一方向から見た場合、何のイラストが描かれているか判らず、イラスト付使い捨てオムツの意匠性が損なわれる。また、イラストが交換者と幼児のコミュニケーションのきっかけとならず、相互関係を保つ手段として役立たないものになる。また、テープ等のイラスト付使い捨てオムツの廃棄処理手段が、使い捨てオムツ外面のイラスト上あるいは、近傍にとりつけられると、イラスト付使い捨てオムツの意匠性が損なわれる。更には、イラストが判り難くなり、相互関係にも影響を与える。

即ち、以上のような課題を解決するために、本発明のイラスト付使い捨てオムツにおいては、交換者がイラスト付使い捨てオムツを包装体から取り出したときに折り畳まれた状態であっても、一方から見ただけで外側からイラストが明確に認知できるように構成している。

5 これにより、包装体から取り出した直後の、折り畳まれた状態でのイラスト付使い捨てオムツの意匠性を高めること、及び幼児と交換者のイラストによるコミュニケーションを良好にし、かつコンパクトに折り畳まれたイラスト付使い捨てオムツとすることができる。

本発明は、このオムツ交換前からの相互関係に着目し、鋭意検討を実
10 施した結果なされたものである。

より具体的には、本発明においては以下のようないものを提供する。

(1) イラスト表示部を備えるイラスト付使い捨てオムツであって
、前記イラスト表示部は、イラストを表示している複数のサブイラスト
表示部からなり、前記サブイラスト表示部は、イラスト付使い捨てオム
ツに存在する複数の表示面にそれぞれ配置されていると共に、前記複数
15 のサブイラスト表示部に表示されている各イラストのうち、外側から見
える位置に配置されたイラストのいずれか一つが、小型バッグへの収納
時及び／または販売時の折り畳み方によって折り畳まれた状態において
も当該外側から見た状態で前記イラストの要部が視認されるものとなっ
ているイラスト付使い捨てオムツ。

本発明のイラスト付使い捨てオムツによれば、イラスト付使い捨てオ
ムツを包装体から取り出したときに折り畳まれた状態であっても、イラ
スト付使い捨てオムツに配置されたイラストの識別が可能となる。この
イラストによって、幼児と交換者のイラストによるコミュニケーション
25 を良好にし、オムツ交換時に幼児がいやがることが少なく、楽しく、オ
ムツ交換を実施することができる。

ここで「イラストの要部が視認される」とは、イラストの内容を特徴づける、まとまりを有する部分（要部）が、折り畳まれた時にイラスト付使い捨てオムツの折り目によって分断されることなく表れていることをいう。したがって、イラスト付使い捨てオムツの折り畳み方によって
5 、イラストの一部がイラスト付使い捨てオムツの他の面に表れたり、内側に隠れたりしても、その一部分の見かけ上の欠損が、イラストが何を表しているかを理解するのに支障なければ、イラストは識別可能といえる。例えば、釣り糸を垂れる釣り人のイラストがあった場合に、長く垂れ下がる釣り糸の途中でイラスト付使い捨てオムツが折り畳まれていた
10 としても、イラストが釣り糸を垂れる釣り人を表すものであることを理解するのに支障はないような場合である。

(2) イラスト表示部を備えるイラスト付使い捨てオムツであって、前記イラスト表示部は、それぞれ異なるイラストを表示している複数のサブイラスト表示部からなり、前記サブイラスト表示部は、イラスト付使い捨てオムツに存在する複数の表示面にそれぞれ配置されていると共に、前記複数のサブイラスト表示部に表示されている各イラストのうち、小型バッグへの収納時及び／または販売時の折り畳み方によって折り畳まれた状態で、外側から見える位置に配置されたイラストの少なくとも一つは、前記折り畳み方によても分断されないように配置されているものであるイラスト付使い捨てオムツ。
20

本発明によれば、イラスト付使い捨てオムツを包装体から取り出したときに折り畳まれた状態であっても、少なくとも一つのイラストは分断されずに表れているためイラストの識別が可能となる。これによって幼児と交換者のイラストによるコミュニケーションを良好にすることができる。
25

ここで「イラストが分断される」とは、例えば、イラストの一部が、

イラスト付使い捨てオムツの折り畳み方によってある面と他の面に表れるようになる場合を言う。また、「イラストが分断される」とは、例えば、イラストの一部が、折り畳んだ内側に配置することによって、そのイラスト全体から見たときに欠落した状態となる場合を言う。

5 (3) 前記複数のサブイラスト表示部に表示されている各イラストのうち、小型バッグへの収納時及び／または販売時の折り畳み方によつて折り畳まれた状態で、外側から見える位置に配置されたイラストのすべてが、前記折り畳み方によつても分断されないように配置されている（2）に記載のイラスト付使い捨てオムツ。

10 本発明によれば、折り畳まれた状態で、外側から見える位置に配置したすべてのイラストが分断されずに表れ、意匠性のより高いイラスト付使い捨てオムツを提供することができる。

(4) 前記イラスト付使い捨てオムツが小型バッグへの収納時及び／または販売時の折り畳み方によつて折り畳まれた状態で、外側から見える位置に配置された前記イラストが、折り畳まれた状態のイラスト付使い捨てオムツの外側の両面に存在するものである（1）から（3）いずれか記載のイラスト付使い捨てオムツ。

本発明によれば、イラストが、折り畳んだ状態のイラスト付使い捨てオムツの両面に存在するので、イラスト付使い捨てオムツのどちらの面にイラストが表れているかを気にせずに、常にいずれかのイラストを見ることができる。また、イラスト付使い捨てオムツの両面にそれぞれ異なる内容のイラストを表示することにより、交換者は折り畳んだイラスト付使い捨てオムツの面をひっくり返して幼児に見せ、イラストの差異を楽しませることができる。これによつて幼児と交換者のイラストによる更なるコミュニケーションを良好にすることができます。

(5) 前記イラスト付使い捨てオムツの背側または腹側にイラスト

が配置されていて、前記イラスト付使い捨てオムツが小型バッグへの収納時及び／または販売時の折り畳み方によって折り畳まれた状態で、イラストが内側となる（1）から（4）いずれか記載のイラスト付使い捨てオムツ。

5 本発明によれば、イラスト付使い捨てオムツを折り畳んだときに、内側にもイラストを配置している。背側及び腹側にイラストがある場合には、交換者はまずイラスト付使い捨てオムツの外側のイラストを幼児に見せ、その後、折り畳まれたイラスト付使い捨てオムツを開いて、内側に配置されたイラストを見せることができる。これによってイラストの変化を楽しませることができるのでなく、折り畳まれたイラスト付使い捨てオムツを開いて、幼児に着用させる直前まで、良好なコミュニケーションを維持できる。

10 （6） 前記イラスト付使い捨てオムツが小型バッグへの収納時及び／または販売時の折り畳み方によって折り畳まれた状態で、外側から見て判る位置に配置されたイラストの絵柄が、折り畳まれた状態での外側のいずれかの面のみにて完結している（1）から（5）いずれか記載のイラスト付使い捨てオムツ。

15 （7） 前記イラスト付使い捨てオムツが小型バッグへの収納時及び／または販売時の折り畳み方によって折り畳まれた状態で、外側の両面に配置された各イラストがストーリー性をもっている（1）から（6）いずれか記載のイラスト付使い捨てオムツ。

20 本発明によれば、折り畳まれたイラスト付使い捨てオムツの両面に配置されたイラストがストーリー性を有しているので、イラスト付使い捨てオムツの交換者は折り畳まれた使い捨てオムツの面をひっくり返して幼児に見せ、物語の展開を伝えたり話し合ったりすることができる。知能が発達した段階にある月齢の幼児とも良好なコミュニケーションをと

るきっかけとなる。

(8) 前記イラスト付使い捨てオムツの外表面に廃棄処理のための手段が取り付けられており、前記イラスト付使い捨てオムツが小型バッグへの収納時及び／または販売時の折り畳み方によって、前記廃棄処理のための手段が隠れるように折り畳まれている(1)から(7)いずれか記載のイラスト付使い捨てオムツ。

ここで「廃棄処理のための手段」とは、イラスト付使い捨てオムツを使用後、廃棄する際に丸めて留めるためのものである。「廃棄処理のための手段」が、イラスト付使い捨てオムツが折り畳まれた状態で隠れて見えないことによって、イラスト付使い捨てオムツの美観をより高めることができる。また、イラスト付使い捨てオムツを見るものの目をイラストにより集中させることができる。

(9) 前記廃棄処理のための手段が、イラスト付使い捨てオムツの折り目上に存在せず、かつ前記各イラストのいずれとも重ならない位置に配置されている(8)記載のイラスト付使い捨てオムツ。

(10) 前記後処理のための手段は、折り畳まれたテープである(8)または(9)記載のイラスト付使い捨てオムツ。

(11) 前記イラスト付使い捨てオムツは、パンツ型である(1)から(10)いずれか記載のイラスト付使い捨てオムツ。

(12) 前記イラスト付使い捨てオムツは、装着時に着用者の腹側に位置する腹側と、着用者の背側に位置する背側と、を有するイラスト付使い捨てオムツであって、腹側と背側の側面に一対のレッグ開口部と、腹側と背側の上面にウエスト開口部と、を設けた(1)から(11)いずれか記載のイラスト付使い捨てオムツ。

(13) イラストを備えるイラスト付使い捨てオムツであって、前記イラスト付使い捨てオムツが折り目で折り畳まれており、前記イラス

トは実質的に前記折り目フリー（free of crease）であるイラスト付使い捨てオムツ。

本発明によれば、使い捨てオムツが折り目で折り畳まれていても、イラストは折り目で分断されず、イラストをそのまま表示することができる。5 「イラストは実質的に折り目フリーである」とは、イラストには実質的に折り目がないことを意味する。また、「実質的に」とは、イラストには折り目が一切ない場合と、イラストの端に折り目がある場合であってイラストそのものを視認するのには問題がない場合とを含む概念である。

10 (14) 前記イラストと前記折り目とが実質的に重なっていない(13)に記載のイラスト付き使い捨てオムツ。

本発明によれば、使い捨てオムツが折り目で折り畳まれていても、イラストは折り目で分断されず、イラストをそのまま表示することができる。

15

図面の簡単な説明

図1は、本発明の実施形態に係るイラスト付使い捨てオムツの全体構成を示す斜視図である。

図2Aは、従来のイラスト付使い捨てオムツを示す背面図である。

20 図2Bは、従来のイラスト付使い捨てオムツを折り目で折り畳んだ背面図である。

図3Aは、本発明の一実施形態に係るイラスト付使い捨てオムツを示す正面図である。

25 図3Bは、本発明の一実施形態に係るイラスト付使い捨てオムツを示す背面図である。

図3Cは、本発明の一実施形態に係るイラスト付使い捨てオムツを示

す平面図である。

図 3 D は、本発明の一実施形態に係るイラスト付使い捨てオムツを折り目で折り畳んだ正面図である。

図 3 E は、本発明の一実施形態に係るイラスト付使い捨てオムツを示す側面図である。

図 3 F は、本発明の一実施形態に係るイラスト付使い捨てオムツを折り目で折り畳んだ正面図である。

図 3 G は、本発明の一実施形態に係るイラスト付使い捨てオムツを折り目で折り畳んだ背面図である。

図 3 H は、本発明の一実施形態に係るイラスト付使い捨てオムツを折り目で折り畳んだ側面図である。

図 4 A は、本発明の別の実施形態に係るイラスト付使い捨てオムツを示す正面図である。

図 4 B は、本発明の別の実施形態に係るイラスト付使い捨てオムツを示す背面図である。

図 4 C は、本発明の別の実施形態に係るイラスト付使い捨てオムツを示す平面図である。

図 4 D は、本発明の別の実施形態に係るイラスト付使い捨てオムツを折り目で折り畳んだ正面図である。

図 4 E は、本発明の別の実施形態に係るイラスト付使い捨てオムツを示す側面図である。

図 4 F は、本発明の別の実施形態に係るイラスト付使い捨てオムツを折り目で折り畳んだ正面図である。

図 4 G は、本発明の別の実施形態に係るイラスト付使い捨てオムツを折り目で折り畳んだ側面図である。

図 5 A は、本発明の更に別の実施形態に係るイラスト付使い捨てオム

ツを示す正面図である。

図 5 B は、本発明の更に別の実施形態に係るイラスト付使い捨てオムツを示す背面図である。

図 5 C は、本発明の更に別の実施形態に係るイラスト付使い捨てオムツを示す平面図である。

図 5 D は、本発明の更に別の実施形態に係るイラスト付使い捨てオムツを折り目で折り畳んだ正面図である。

図 5 E は、本発明の更に別の実施形態に係るイラスト付使い捨てオムツを示す側面図である。

図 5 F は、本発明の更に別の実施形態に係るイラスト付使い捨てオムツを折り目で折り畳んだ正面図である。

図 5 G は、本発明の更に別の実施形態に係るイラスト付使い捨てオムツを折り目で折り畳んだ側面図である。

図 6 A は、本発明の更に別の実施形態に係るイラスト付使い捨てオムツを示す正面図である。

図 6 B は、本発明の更に別の実施形態に係るイラスト付使い捨てオムツを示す背面図である。

図 6 C は、本発明の更に別の実施形態に係るイラスト付使い捨てオムツを示す平面図である。

図 6 D は、本発明の更に別の実施形態に係るイラスト付使い捨てオムツを折り目で折り畳んだ正面図である。

図 6 E は、本発明の更に別の実施形態に係るイラスト付使い捨てオムツを示す側面図である。

図 6 F は、本発明の更に別の実施形態に係るイラスト付使い捨てオムツを折り目で折り畳んだ正面図である。

図 6 G は、本発明の更に別の実施形態に係るイラスト付使い捨てオム

ツを折り目で折り畳んだ側面図である。

図 7 A は、本発明の更に別の実施形態に係るイラスト付使い捨てオムツを示す正面図である。

図 7 B は、本発明の更に別の実施形態に係るイラスト付使い捨てオムツを示す背面図である。
5

図 7 C は、本発明の更に別の実施形態に係るイラスト付使い捨てオムツを示す平面図である。

図 7 D は、本発明の更に別の実施形態に係るイラスト付使い捨てオムツを折り目で折り畳んだ正面図である。

10 図 7 E は、本発明の更に別の実施形態に係るイラスト付使い捨てオムツを折り目で折り畳んだ正面図である。

図 8 A は、本発明の更に別の実施形態に係るイラスト付使い捨てオムツを示す正面図である。

15 図 8 B は、本発明の更に別の実施形態に係るイラスト付使い捨てオムツを示す背面図である。

図 8 C は、本発明の更に別の実施形態に係るイラスト付使い捨てオムツを折り目で折り畳んだ正面図である。

図 8 D は、本発明の更に別の実施形態に係るイラスト付使い捨てオムツを示す側面図である。

20 図 8 E は、本発明の更に別の実施形態に係るイラスト付使い捨てオムツを折り目で折り畳んだ側面図である。

図 9 A は、本発明の更に別の実施形態に係るイラスト付使い捨てオムツを示す正面図である。

25 図 9 B は、本発明の更に別の実施形態に係るイラスト付使い捨てオムツを示す背面図である。

図 9 C は、本発明の更に別の実施形態に係るイラスト付使い捨てオム

ツを示す平面図である。

図 9 D は、本発明の更に別の実施形態に係るイラスト付使い捨てオムツを折り目で折り畳んだ正面図である。

図 9 E は、本発明の更に別の実施形態に係るイラスト付使い捨てオムツを示す側面図である。

図 9 F は、本発明の更に別の実施形態に係るイラスト付使い捨てオムツを折り目で折り畳んだ正面図である。

図 9 G は、本発明の更に別の実施形態に係るイラスト付使い捨てオムツを折り目で折り畳んだ背面図である。

図 9 H は、本発明の更に別の実施形態に係るイラスト付使い捨てオムツを折り目で折り畳んだ側面図である。

図 10 A は、本発明の更に別の実施形態に係るイラスト付使い捨てオムツを示す正面図である。

図 10 B は、本発明の更に別の実施形態に係るイラスト付使い捨てオムツを示す背面図である。

図 10 C は、本発明の更に別の実施形態に係るイラスト付使い捨てオムツを示す平面図である。

図 10 D は、本発明の更に別の実施形態に係るイラスト付使い捨てオムツを折り目で折り畳んだ正面図である。

図 10 E は、本発明の更に別の実施形態に係るイラスト付使い捨てオムツを示す側面図である。

図 10 F は、本発明の更に別の実施形態に係るイラスト付使い捨てオムツを折り目で折り畳んだ正面図である。

図 10 G は、本発明の更に別の実施形態に係るイラスト付使い捨てオムツを折り目で折り畳んだ背面図である。

図 10 H は、本発明の更に別の実施形態に係るイラスト付使い捨てオ

ムツを折り目で折り畳んだ側面図である。

発明の好ましい形態

図1は、本発明に好適に用いる使い捨てオムツの一実施形態を示す斜視図である。もっとも、本発明に用いる使い捨てオムツの構成は特に限定されるものではない。

図1で示す使い捨てオムツ1は、ウエスト開口部2と一对のレッグ開口部3とを形成したアウター部4と、アウター部4の股間部及びその近傍に具備したインナー部とからなる。インナー部をアウター部4に固定して、使い捨てオムツ1を形成することができる。アウター部4とインナー部を組み立てる際には、ヒートシール、超音波シール、ホットメルト接着剤などを用いて接着することができる。

インナー部は、肌接触面に具備した、トップシート5と、トップシート5及びアウター部4で形成した内部に配置される吸収体とからなる。トップシートには、親水性の不織布や、開孔プラスチックなどの液透過性シートを用いる。ここでいう不織布は、スパンレース、スパンボンド、ニードルパンチ、メルトローン、サーマルボンド、ケミカルボンド、エアースルーなどの製法で作ったものである。不織布の纖維には、ポリオレフィン系、ポリエステル系、ポリアミド系の纖維、または、ポリエチレン、ポリプロピレンやポリエステルで形成した、シースコア型複合纖維、または、サイドバイサイド型纖維を使うことができる。

吸収体は、親水性纖維と高吸収性ポリマーからなる。親水性纖維は、パルプ、レーヨン、アセテート、コットン等の吸収性纖維、熱可塑性合成樹脂纖維を親水化した纖維などを採用することができる。保持した体液を漏らさないために、プラスチックフィルムを具備することができる。

アウター部4は、耐液性、肌触りのよさ、通気性を両立させる為、一枚、または複数のシートから構成する。例えば、疎水性の不織布、不透水性のプラスチックフィルム、これらを貼り合わせたシートを用いることができる。上記プラスチックフィルムは、フィラーを混入した後、延伸することで、通気性、透湿性を高めることができる。

使い捨てオムツ1の胴回り部分8には、ウエスト開口部2に沿って、延びる弾性体9を複数設けている。さらに、レッグ開口部3に沿って、延びる弾性体10を複数設けている。これら弾性体9、10は、アウター部4を構成する複数のシートの間に設けても良く、挟み込んだ2枚のシートの間に弾性体が伸長した状態で、ホットメルトによって接合しても良い。

弾性体9、10としては、天然ゴム、合成ゴム、熱可塑性合成樹脂からなるプラスチックシートが採用可能である。

アウター部の、腹側または背側で、外から確認できる位置には、特定の人物、動物、植物等のキャラクターからなるイラストが、少なくとも一つ以上含まれる。尚、本発明の使い捨てオムツへのイラスト表示は、使い捨てオムツの外側から見て識別可能であれば、インナー部及びアウター部のいずれの部材に配置してもよい。または、シートに直接印刷しても、若しくはあらかじめ印刷したシートを貼り付けても良い。例えば、インナー部側に配置する場合は、アウター部の外から透けて見えるように、最下層に印刷されたフィルムを貼り付けることができ、アウター部側に配置する場合は、アウター部の最外層不織布に直接印刷しても良いし、印刷したフィルムを貼り付けた上から不織布を被覆することによって、外側から透けて見えるようにすることもできる。

ここで、図2A及び図2Bに、従来のイラスト付使い捨てオムツの構成を示す。図2A及び図2Bは、イラスト付使い捨てオムツの背側を示

す。図2Aにおいては、イラスト付使い捨てオムツの背側ほぼ中央にキャラクターのイラストを配置している。

ここで、イラスト付使い捨てオムツは、流通・販売時には図2Aのように広げたままではなく、図2Bのように折り畳んだ状態で包装体に詰められる。この場合に、イラスト付使い捨てオムツの中央に配置したイラストは、折り目31に沿って分断され、その一部は折り畳んだイラスト付使い捨てオムツ外側の一方に表れ、他の一部は外側の他の一方に表れる。

したがって、交換者が包装体から取り出したイラスト付使い捨てオムツは折り畳んだ状態となっているが、交換者がこの折り畳んだイラスト付使い捨てオムツを一方の側からのみ見ただけでは、イラストに表現したキャラクターが何についてのものであるか識別できない。また、この折り畳まれた状態のイラスト付使い捨てオムツを着用者である幼児に見せても、イラストが何を表現したものであるかが判らないものとなっている。

図3A～図3Hは、本発明に係るイラスト付使い捨てオムツの一実施態様を示す。図3Aにイラスト付使い捨てオムツの腹側を、図3Bにイラスト付使い捨てオムツの背側を示す。背側のサブイラスト表示部14aに配置したイラスト14は、廃棄処理テープ17と重ならない位置に配置している。また、イラストはイラスト付使い捨てオムツの背側のみならず、図3Aに示すように、腹側のサブイラスト表示部12a、13aにも配置されている。腹側のサブイラスト表示部12a、13aに配置したイラスト12、13はウエスト開口部側と股間部側の2箇所に分かれて配置されている。イラスト12とイラスト13はそれぞれ同一キャラクターの異なる表情を表している。例えば、イラスト12は「笑った顔」を、イラスト13は「怒った顔」を、それぞれ表している。ここ

で、イラスト表示部は、サブイラスト表示部 12a、13a、14a を含む。

このようなイラストを配置したイラスト付使い捨てオムツについては、小型バッグへの収納時及び／または販売時の折り畳み方として、図 3
5 C～図 3 E の場合が考えられる。まず、イラスト付使い捨てオムツの腹側及び背側の左右両側にあるサイドフラップ部を、図 3 A に示す折り目 32、33 に沿って内側に向けて折り畳む。図 3 D はサイドフラップ部を折り畳んだ状態のイラスト付使い捨てオムツの腹側を示す。また、図
10 3 C はこのイラスト付使い捨てオムツの平面図であり、ウエスト開口部 2 を示す。そして図 3 E はこのイラスト付使い捨てオムツの側面を示す。

次に、イラスト付使い捨てオムツをさらに 3 つに、腹側が外側になるように、図 3 D に示す折り目 34、35 に沿って折り畳んだ状態を図 3
15 F～図 3 H に示す。図 3 F は折り畳んだ状態の外面を、図 3 G は折り畳んだ状態の外面を、図 3 H は折り畳んだ状態の側面を示す。二つの面のうち外面には、折り畳み前に腹側のウエスト開口部側に配置したイラスト 12 が分断されない状態で表示され、外面にも、股間部側に配置したイラスト 13 が分断されない状態で表示される。

イラスト付使い捨てオムツの腹側に配置したイラスト 12、13 は、
20 イラスト付使い捨てオムツが折り畳まれるときに、その折り目 32、3
3、34、35 に重ならない位置に配置される。

図 3 F 及び図 3 G に示される実施形態のイラスト付使い捨てオムツは、折り畳んだ状態で、外側のどちらの面にも完全独立した形でイラスト 12、13 を表示することとなる。そのため、図 3 F 及び図 3 G に示すように、折り畳んだ状態においても、イラスト 12、13 の要部を視認できる。

このイラスト付使い捨てオムツによって、交換者は着用対象者である幼児に対してイラスト付使い捨てオムツに表れるイラストを使ってストーリーを見せ、幼児とのコミュニケーションをとるきっかけとすることができる。

5 図4A～図4Gは、本発明に係る別の実施形態のイラスト付使い捨てオムツを示す。図4Aにイラスト付使い捨てオムツの腹側を、図4Bにイラスト付使い捨てオムツの背側を示す。図4A～図4Gに示す実施形態においては、サブイラスト表示部12a、13a、14aに配置したイラスト12、13、14の配置は、図3A及び図3Bに示す形態と同様であるが、廃棄処理テープ15がイラスト付使い捨てオムツの背側に2箇所配置されており、その位置は背側と腹側の境付近のウエスト開口部2とそれぞれのレッグ開口部3の中間である。ここで、イラスト表示部は、サブイラスト表示部12a、13a、14aを含む。

10 図4A～図4Gに示す実施形態については、まず、腹側及び背側の左右両側にあるサイドフラップ部を、折り目36、37に沿って背側方向に折り曲げる。図4Dはサイドフラップ部を折り畳んだ状態のイラスト付使い捨てオムツの腹側を示す。また、図4Cはこのイラスト付使い捨てオムツの平面図であり、ウエスト開口部2を示す。そして図4Eはこのイラスト付使い捨てオムツの側面を示す。

15 次に、それをさらに3つに、腹側が外側になるように折り目38、39に沿って折り畳んだ状態を図4F及び図4Gに示す。図4Fは折り畳んだ状態の外面を、図4Gは折り畳んだ状態の側面を示す。この場合にも、折り畳み後の外側両面には、折り畳み前の腹側に配置した2つのイラストがそれぞれ分断されることなく表れる。

20 イラスト付使い捨てオムツの腹側のサブイラスト表示部12a、13aに配置したイラスト12、13は、イラスト付使い捨てオムツが折り

畳まれるときに、その折り目 36、37、38、39 に重ならない位置に配置される。そのため、図 4 F に示すように、折り畳んだ状態においても、イラスト 12 の要部を視認できる。

図 5 A～図 5 G は、本発明に係る更に別の実施形態のイラスト付使い 5 捨てオムツを示す。図 5 A にイラスト付使い捨てオムツの腹側を、図 5 B にイラスト付使い捨てオムツの背側を示す。図 5 A～図 5 G に示す実 10 施形態においては、腹側のサブイラスト表示部 16 a に配置したイラスト 16 は 1 個である。また、背側のサブイラスト表示部 14 a にイラスト 14 が配置されている。ここで、イラスト表示部は、サブイラスト表 15 示部 14 a、16 a を含む。

折り方に関しては、まず腹側及び背側の左右両側にあるサイドフラップ部のうち、一方は折り目 40 に沿って背側方向に折り曲げられ、他方は折り目 41 に沿ってイラスト付使い捨てオムツの内側に向けて折り畳まれる。図 5 D はサイドフラップ部を折り畳んだ状態のイラスト付使い 15 捨てオムツの腹側を示す。また、図 5 C はこのイラスト付使い捨てオム 20 ツの平面図であり、ウエスト開口部 2 を示す。そして図 5 E はこのイラスト付使い捨てオムツの側面を示す。

次に、それがさらに 3 つに、腹側が外側になるように折り目 42、4 3 に沿って折り畳まれた状態を図 5 F 及び図 5 G に示す。図 5 F は折り 20 畠んだ状態の外面を、図 5 G は折り畠んだ状態の側面を示す。この場合にも、折り畳み後の外面には、折り畳み前の腹側のサブイラスト表示部 16 a に配置したイラスト 16 は分断されることなく表れる。

イラスト付使い捨てオムツの腹側のサブイラスト表示部 16 a に配置 25 したイラスト 16 は、イラスト付使い捨てオムツが折り畳まれるときに、その折り目 40、41、42、43 に重ならない位置に配置される。そのため、図 5 F に示すように、折り畠んだ状態においても、イラスト

16の要部を視認できる。

図6A～図6Gは、本発明に係る更に別の実施形態のイラスト付使い捨てオムツを示す。図6Aにイラスト付使い捨てオムツの腹側を、図6Bにイラスト付使い捨てオムツの背側を示す。図6A～図6Gに示す実施形態においては、腹側のサブイラスト表示部12a、13aに配置したイラスト12、13は2個である。また、背側のサブイラスト表示部14aにイラスト14が配置されている。ここで、イラスト表示部は、サブイラスト表示部12a、13a、14aを含む。

イラスト付使い捨てオムツの折り方に関しては、まず腹側部及び背側部の左右両側にあるサイドフランプ部を、折り目44、45に沿ってイラスト付使い捨てオムツの内側に向けて折り畳む。図6Dはサイドフランプ部を折り畳んだ状態のイラスト付使い捨てオムツの腹側を示す。また、図6Cはこのイラスト付使い捨てオムツの平面図であり、ウエスト開口部2を示す。そして図6Eはこのイラスト付使い捨てオムツの側面を示す。

次に、それがさらに2つに、腹側が外側になるように折り目46に沿って折り畳まれた状態を図6F及び図6Gに示す。図6Fは折り畳んだ状態の外面を、図6Gは折り畳んだ状態の側面を示す。この場合にも、折り畳み後の外面には、折り畳み前の腹側のサブイラスト表示部に配置したイラストがそれぞれ分断されることなく表れる。

イラスト付使い捨てオムツの腹側のサブイラスト表示部12a、13aに配置したイラスト12、13は、イラスト付使い捨てオムツが折り畳まれるときに、その折り目44、45、46に重ならない位置に配置される。そのため、図6Fに示すように、折り畳んだ状態においても、イラスト12の要部を視認できる。

図7A～図7Eは、本発明に係る更に別の実施形態のイラスト付使い

捨てオムツを示す。図7Aにイラスト付使い捨てオムツの腹側を、図7Bにイラスト付使い捨てオムツの背側を示す。図7A～図7Eに示す実施形態においては、腹側のサブイラスト表示部18a、19aに配置したイラスト18、19は2個であるが、両者は、ウエスト開口部のある5イラスト付使い捨てオムツの辺と並行して、左右それぞれのレッグ開口のある側に分かれて並んで配置される。また、背側のサブイラスト表示部14aにイラスト14が配置されている。ここで、イラスト表示部は、サブイラスト表示部14a、18a、19aを含む。

イラスト付使い捨てオムツの折り方に関しては、2つのレッグ開口部10から等距離の折り目47に沿って、2つのレッグ開口部が重なるように、そして腹側が外側になるように折り畳まれる。図7Dは折り目47に沿って折り畳んだ状態のイラスト付使い捨てオムツの腹側を示す。また、図7Cは折り目47に沿って折り畳んだ状態のイラスト付使い捨てオムツの平面図であり、ウエスト開口部2を示す。

15 さらに小型に折り畳む場合には、先の折り目に直行する方向の折り目であって、イラスト付使い捨てオムツの中央付近を通る折り目48に沿って折り畳む。そして図7Eは折り目48に沿って折り畳んだ状態のイラスト付使い捨てオムツの腹側である。折り畳み後の外側両面には、折り畳み前の腹側のサブイラスト表示部に配置した2つのイラストがそれ20ぞれ分断されることなく表れる。

イラスト付使い捨てオムツの腹側のサブイラスト表示部18a、19aに配置したイラスト18、19は、イラスト付使い捨てオムツが折り畳まれるときに、その折り目47、48に重ならない位置に配置される。そのため、図7Eに示すように、折り畳んだ状態においても、イラスト18の要部を視認できる。

図8A～図8Eには、本発明に係る更に別の実施形態のイラスト付使

い捨てオムツを示す。図8Aにイラスト付使い捨てオムツの腹側を、図8Bにイラスト付使い捨てオムツの背側を、図8Dはイラスト付使い捨てオムツの側面を示す。図8A～図8Eに示す実施形態においては、腹側のサブイラスト表示部12a、13aに配置したイラスト12、13
5 はウエスト開口部側と股間部側の2箇所に配置されている。また、背側のサブイラスト表示部14aにイラスト14が配置されている。ここで、イラスト表示部は、サブイラスト表示部12a、13a、14aを含む。

イラスト付使い捨てオムツの折り方に関しては、ウエスト開口部のあるイラスト付使い捨てオムツの開口部に並行にイラスト付使い捨てオムツの中央付近を通る折り目49に沿って、腹側が外側になるように二つに折り畳む。図8Cは折り目49に沿って折り畳んだ状態のイラスト付使い捨てオムツの腹側を示す。図8Eは折り目49に沿って折り畳んだ状態のイラスト付使い捨てオムツの側面を示す。折り畳み後の外側両面には、折り畳み前の腹側のサブイラスト表示部に配置した2つのイラストがそれぞれ分断されることなく表れる。

イラスト付使い捨てオムツの腹側に配置したイラスト12、13は、イラスト付使い捨てオムツが折り畳まれるときに、その折り目49に重ならない位置に配置される。そのため、図8Cに示すように、折り畳んだ状態においても、イラスト12の要部を視認できる。

図9A～図9Hには、本発明に係る更に別の実施形態のイラスト付使い捨てオムツを示す。図9Aにイラスト付使い捨てオムツの腹側を、図9Bにイラスト付使い捨てオムツの背側を示す。図9A～図9Hに示す実施形態においては、イラストの配置やイラスト付使い捨てオムツの折り方は図3A～図3Hに示されるものと同様である。ただし、腹側のサブイラスト表示部20a、21aに配置した2つのイラスト20、21

と、背側のサブイラスト表示部 22a に配置したイラスト 22 がそれぞれ、一つのキャラクターである草花の時間経過に伴う変化を示している点が異なる。例えば、イラスト 20 は「芽が出て」、イラスト 21 は「つぼみが膨らんで」、イラスト 22 は「花が咲いて」いることを示して 5 いる。ここで、イラスト表示部は、サブイラスト表示部 20a、21a、22a を含む。

この実施形態のイラスト付使い捨てオムツが、図 3D 及び図 3E に示される形態と同様に、折り目 50、51 に沿って折り畳まれると、折り畳み後の外側両面には、折り畳み前の腹側のサブイラスト表示部 20a、21a に配置した 2 つのイラスト 20、21 がそれぞれ分断されることなく表れる。図 9D はサイドフラップ部を折り畳んだ状態のイラスト付使い捨てオムツの腹側を示す。また、図 9C はこのイラスト付使い捨てオムツの平面図であり、ウエスト開口部 2 を示す。そして図 9E はこのイラスト付使い捨てオムツの側面を示す。

15 次に、イラスト付使い捨てオムツをさらに 3 つに、腹側が外側になるように折り目 52、53 に沿って折り畳んだ状態を図 9F～図 9H に示す。図 9F は折り畳んだ状態の外面を、図 9G は折り畳んだ状態の外面を、図 9H は折り畳んだ状態の側面を示す。

20 イラスト付使い捨てオムツの腹側のサブイラスト表示部 20a、21a に配置したイラスト 20、21 は、イラスト付使い捨てオムツが折り畳まれるときに、その折り目 50、51、52、53 に重ならない位置に配置される。そのため、図 9F 及び図 9G に示すように、折り畳んだ状態においても、イラスト 20、21 の要部を観認できる。

25 この実施形態のイラスト付使い捨てオムツは折り畳んだ状態で、まず、時間的に最も前のキャラクターのイラスト 20（「芽が出て」に相当）を表すことができる。

次にイラスト付使い捨てオムツをこのまま折り畳んだ状態で裏返して、時間が経過したキャラクターのイラスト 2 1（「つぼみが膨らんで」）を表す。次に折り畳みを解いて、背側にある、時間が経過したキャラクターのイラスト 2 2（「花が咲いて」）を表すことができる。これによつ
5 て、交換者は着用対象者である幼児に対してイラスト付使い捨てオムツを使った複雑なストーリーを示すことが出来る。特に、知能が発達した段階にある月齢の幼児とコミュニケーションをとるきっかけとなる。

図 10 A～図 10 H は、本発明に係る更に別の実施形態のイラスト付使い捨てオムツを示す。図 10 A にイラスト付使い捨てオムツの腹側を、図 10 B にイラスト付使い捨てオムツの背側を示す。図 10 A～図 10 H に示す実施形態においては、イラストの配置やイラスト付使い捨てオムツの折り方は図 3 A～図 3 H に示されるものと同様に折り畳まれる。腹側のサブイラスト表示部 23 a、24 a に配置した 2 つのイラスト 23、24 と、背側のサブイラスト表示部 25 a に配置したイラスト 25 がそれぞれ、異なるキャラクターを含めた時間や場所の変化そして論理の展開を伴うストーリーを表したものとなっている。例えば、イラスト 23 は「釣り糸を垂れる人」を、イラスト 24 は「泳ぐ魚」を、イラスト 25 は「魚を手にした人」を、それぞれ表している。ここで、イラスト表示部は、サブイラスト表示部 23 a、24 a、25 a を含む。

20 この実施形態のイラスト付使い捨てオムツが図 9 D 及び図 9 E に示される形態と同様に、折り目 54、55 に沿って折り畳まれると、図 10 F 及び図 10 G に示すように、折り畳み後の外側両面には、折り畳み前の腹側のサブイラスト表示部 23 a、24 a に配置した 2 つのイラスト 23、24 がそれぞれ分断されることなく表れる。図 10 D はサイドフ
ラップ部を折り畳んだ状態のイラスト付使い捨てオムツの腹側を示す。
また、図 10 C はこのイラスト付使い捨てオムツの平面図であり、ウエ

スト開口部2を示す。そして図10Eはこのイラスト付使い捨てオムツの側面を示す。

次に、イラスト付使い捨てオムツをさらに3つに、腹側が外側になるように折り目56、57に沿って折り畳んだ状態を図10F～図10H
5に示す。図10Fは折り畳んだ状態の外面を、図10Gは折り畳んだ状態の外面を、図10Hは折り畳んだ状態の側面を示す。

イラスト付使い捨てオムツの腹側のサブイラスト表示部23a、24aに配置したイラスト23、24は、イラスト付使い捨てオムツが折り畳まれるときに、その折り目54、55、56、57に重ならない位置
10に配置される。そのため、折り畳んだ状態においても、イラスト23、24の要部を視認できる。ここでイラスト23、24の要部とは、「釣り糸を垂れる人」及び「泳ぐ魚」のことであり、「釣り糸」は要部ではない。

この実施形態のイラスト付使い捨てオムツは折り畳んだ状態で、まず
15、ストーリー展開の前提となるキャラクターのイラスト23（「釣り糸を垂れる人」に相当）を表すことができる。次にイラスト付使い捨てオムツをこのまま折り畳んだ状態で裏返して、別の前提であるキャラクターのイラスト24（「泳ぐ魚」）を表す。次に折り畳みを解いて、先に腹側にあるストーリー展開の前提の全貌（イラスト23と24「泳ぐ魚の上で釣り糸を垂れる人」）を表す。最後に、背側にある、ストーリーの帰結「魚を手にした人」を表すことができる。これによって、交換者は、着用対象者である幼児に対してイラスト付使い捨てオムツを使った更に複雑なストーリーを示すことが出来る。特に、知能が発達した段階にある月齢の幼児とコミュニケーションをとるきっかけとなる。

25 本発明のイラスト付使い捨てオムツは、折り畳まれた状態であっても、外側からイラストが明確に認知可能であることにより、イラストの美

観を損ねることがない。さらに畳まれた状態のときから、イラストによる交換者と幼児のコミュニケーションのきっかけとして利用することが可能となり、交換者と幼児の相互関係も良好なものとなる。

さらに、複数のサブイラスト表示部にイラストを表示可能となること
5 、複数のサブイラスト表示部のそれぞれに表示させるイラストによってストーリーを開拓させることにより、さらに相互コミュニケーションを増やすことができる。

このことにより、イラスト付使い捨てオムツ交換前に、及び交換初期に、おもちゃ等の他の物品を用いることなく、幼児にイラスト付使い捨てオムツに興味を持たせることが出来る。さらに、交換者と幼児の関係を深めることにより、イラスト付使い捨てオムツ交換時に幼児が嫌がらず、イラスト付使い捨てオムツ交換をスムーズに、かつ楽しく実施することが出来る。

また、他の効果として、廃棄処理手段の粘着力低下等の機能低下を引き起こすことがなく、製造中の不良発生が低減できることとなる。

請求の範囲

1. イラスト表示部を備えるイラスト付使い捨てオムツであって、
前記イラスト表示部は、イラストを表示している複数のサブイラスト
5 表示部からなり、前記サブイラスト表示部は、イラスト付使い捨てオム
ツに存在する複数の表示面にそれぞれ配置されていると共に、前記複数
のサブイラスト表示部に表示されている各イラストのうち、外側から見
える位置に配置されたイラストのいずれか一つが、小型バッグへの収納
時及び／または販売時の折り畳み方によって折り畳まれた状態において
10 も当該外側から見た状態で前記イラストの要部が視認されるものとなっ
ているイラスト付使い捨てオムツ。
2. イラスト表示部を備えるイラスト付使い捨てオムツであって、
前記イラスト表示部は、それぞれ異なるイラストを表示している複数
15 のサブイラスト表示部からなり、前記サブイラスト表示部は、イラスト
付使い捨てオムツに存在する複数の表示面にそれぞれ配置されていると
共に、前記複数のサブイラスト表示部に表示されている各イラストのう
ち、小型バッグへの収納時及び／または販売時の折り畳み方によって折
り畳まれた状態で外側から見える位置に配置されたイラストの少なくとも
20 一つは、前記折り畳み方によつても分断されないように配置されてい
るものであるイラスト付使い捨てオムツ。
3. 前記複数のサブイラスト表示部に表示されている各イラストのうち、
小型バッグへの収納時及び／または販売時の折り畳み方によつて折
り畳まれた状態で、外側から見える位置に配置されたイラストのすべて
が、前記折り畳み方によつても分断されないように配置されている請求
25 項2に記載のイラスト付使い捨てオムツ。
4. 前記イラスト付使い捨てオムツが小型バッグへの収納時及び／ま

たは販売時の折り畳み方によって折り畳まれた状態で、外側から見える位置に配置された前記イラストが、折り畳まれた状態のイラスト付使い捨てオムツの外側の両面に存在するものである請求項1から3いずれか記載のイラスト付使い捨てオムツ。

- 5 5. 前記イラスト付使い捨てオムツの背側または腹側にイラストが配置されていて、前記イラスト付使い捨てオムツが小型バッグへの収納時及び／または販売時の折り畳み方によって折り畳まれた状態で、イラストが内側となる請求項1から4いずれか記載のイラスト付使い捨てオムツ。
- 10 6. 前記イラスト付使い捨てオムツが小型バッグへの収納時及び／または販売時の折り畳み方によって折り畳まれた状態で、外側から見て判る位置に配置されたイラストの絵柄が、折り畳まれた状態での外側のいずれかの面のみにて完結している請求項1から5いずれか記載のイラスト付使い捨てオムツ。
- 15 7. 前記イラスト付使い捨てオムツが小型バッグへの収納時及び／または販売時の折り畳み方によって折り畳まれた状態で、外側の両面に配置された各イラストがストーリー性をもっている請求項1から6いずれか記載のイラスト付使い捨てオムツ。
- 20 8. 前記イラスト付使い捨てオムツの外表面に廃棄処理のための手段が取り付けられており、前記イラスト付使い捨てオムツが小型バッグへの収納時及び／または販売時の折り畳み方によって、前記廃棄処理のための手段が隠れるように折り畳まれている請求項1から7いずれか記載のイラスト付使い捨てオムツ。
- 25 9. 前記廃棄処理のための手段が、イラスト付使い捨てオムツの折り目上に存在せず、かつ前記各イラストのいずれとも重ならない位置に配置されている請求項8記載のイラスト付使い捨てオムツ。

10. 前記後処理のための手段は、折り畳まれたテープである請求項
8または9記載のイラスト付使い捨てオムツ。

11. 前記イラスト付使い捨てオムツは、パンツ型である請求項1か
ら10いずれか記載のイラスト付使い捨てオムツ。

5 12. 前記イラスト付使い捨てオムツは、装着時に着用者の腹側に位
置する腹側と、着用者の背側に位置する背側と、を有するイラスト付使
い捨てオムツであって、腹側と背側の側面に一対のレッグ開口部と、腹
側と背側の上面にウエスト開口部と、を設けた請求項1から11いずれ
か記載のイラスト付使い捨てオムツ。

10 13. イラストを備えるイラスト付使い捨てオムツであって、前記イ
ラスト付使い捨てオムツが折り目で折り畳まれており、前記イラストは
実質的に前記折り目フリーであるイラスト付使い捨てオムツ。

14. 前記イラストと前記折り目とが実質的に重なっていない請求項
13に記載のイラスト付き使い捨てオムツ。

1/9

図 1

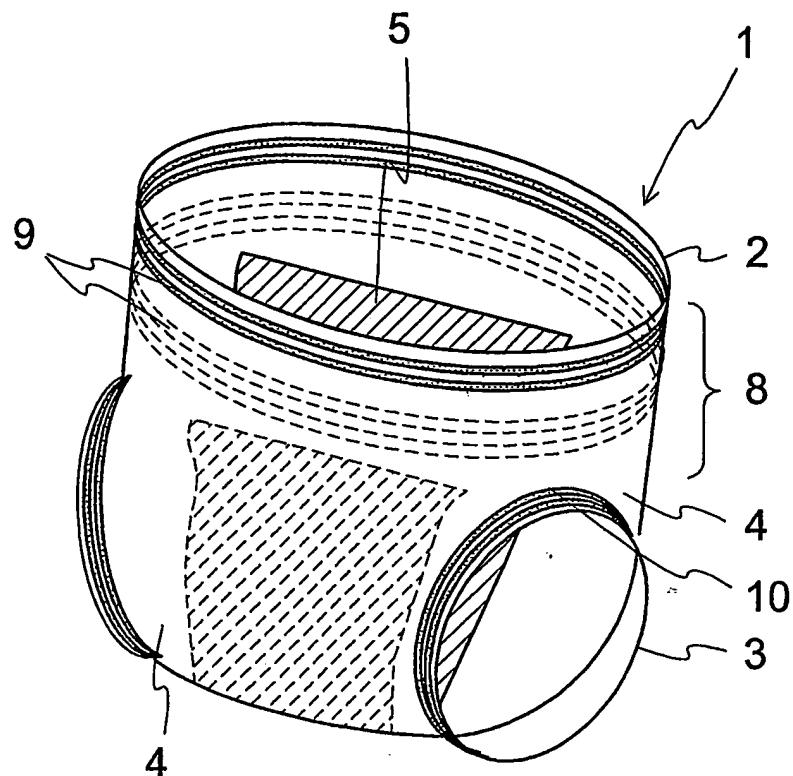


図 2 A

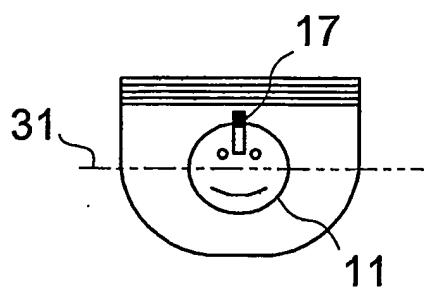
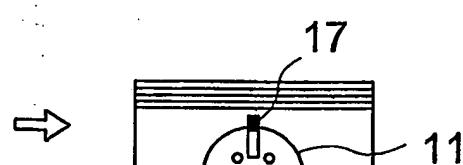


図 2 B



2/9

図 3 C



図 3 A

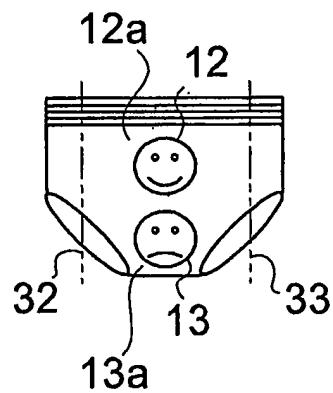


図 3 D

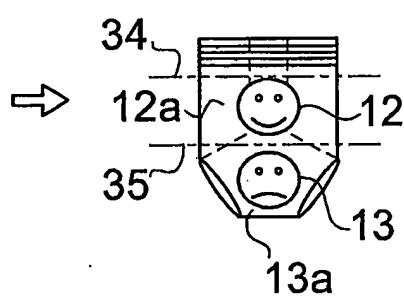


図 3 F

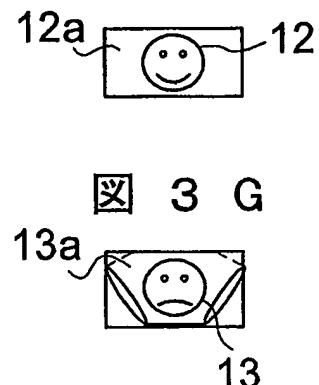


図 3 G

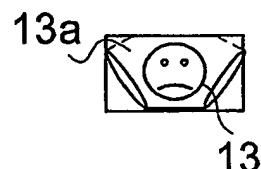


図 3 B

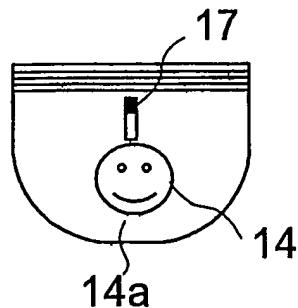


図 3 E

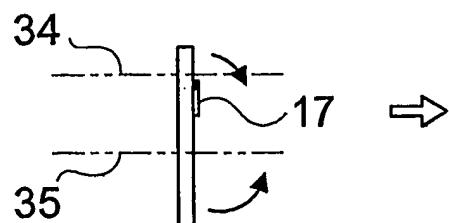
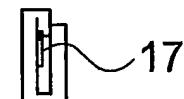


図 3 H



3/9

図 4 C

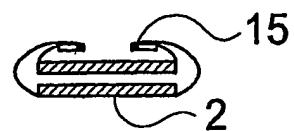


図 4 A

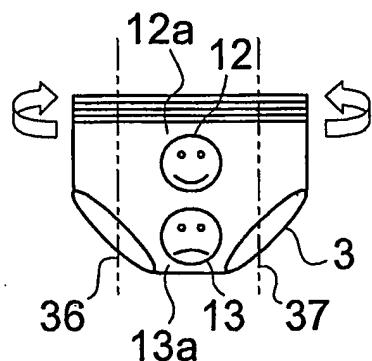


図 4 D

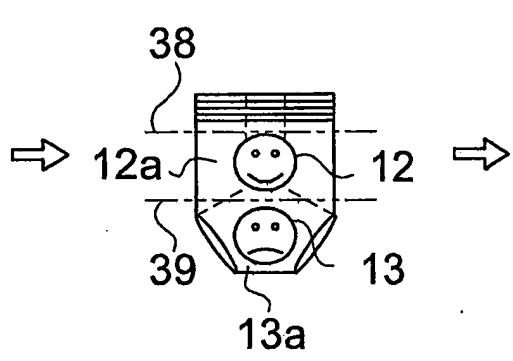


図 4 F

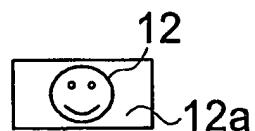


図 4 B

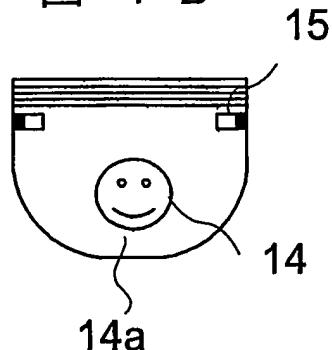


図 4 E

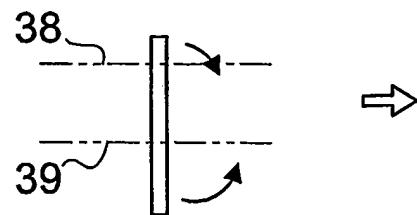


図 4 G



4/9

図 5 C



図 5 A

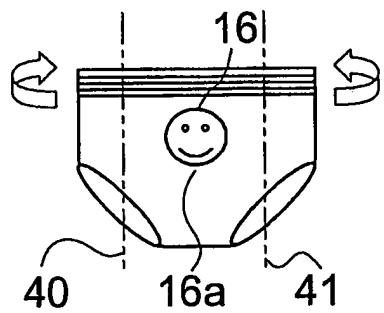


図 5 D

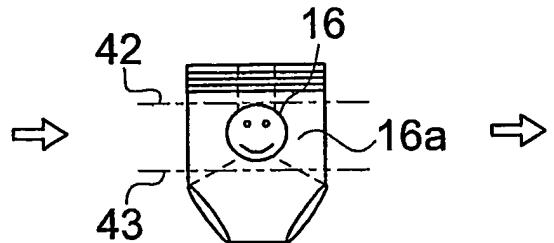


図 5 F

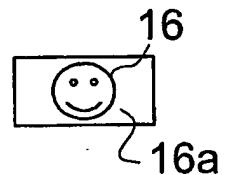


図 5 B

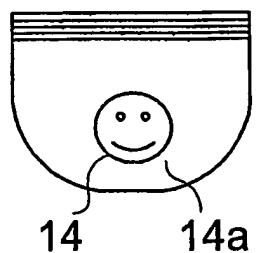


図 5 E

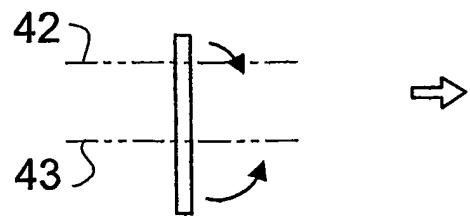


図 5 G



5/9

図 6 C

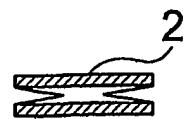


図 6 A

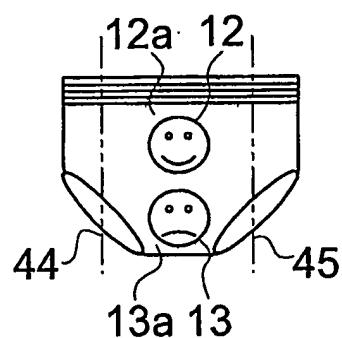


図 6 D

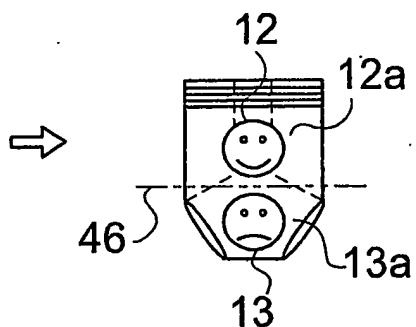


図 6 F

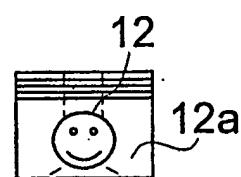


図 6 B

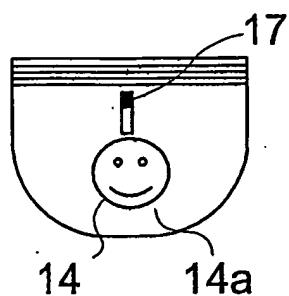


図 6 E

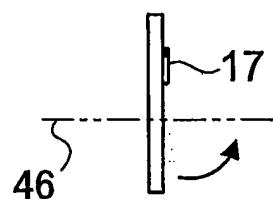
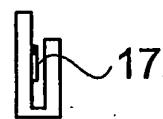


図 6 G



6/9

図 7 C



図 7 A

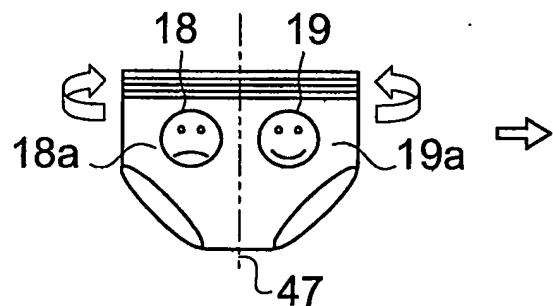


図 7 D

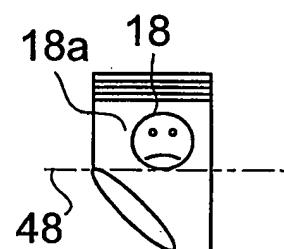


図 7 E

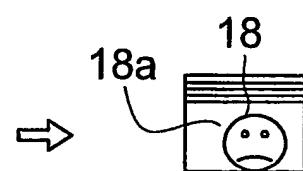
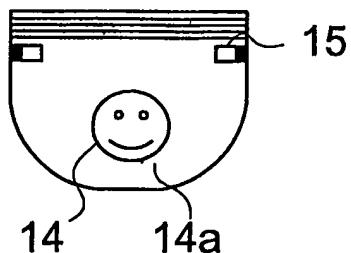


図 7 B



7/9

図 8 A

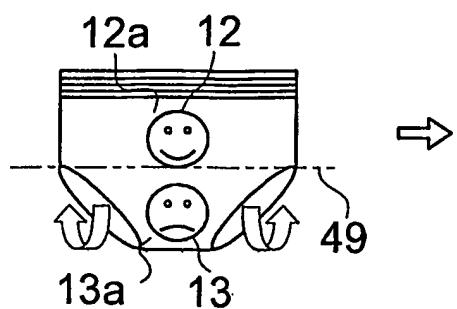


図 8 C

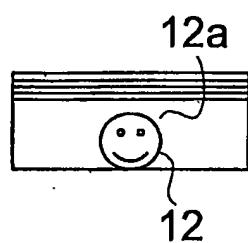


図 8 B

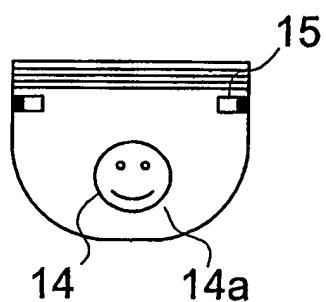


図 8 D

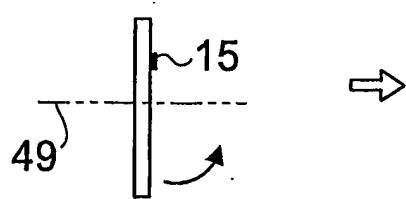
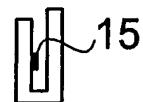


図 8 E



8/9

図 9 C



図 9 A

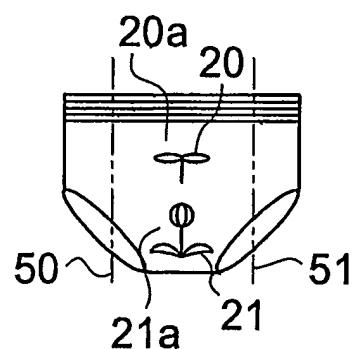


図 9 D

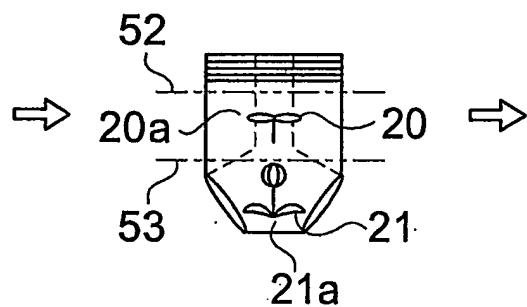


図 9 F



図 9 G

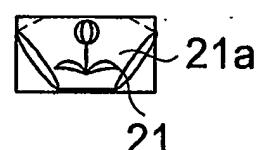


図 9 B

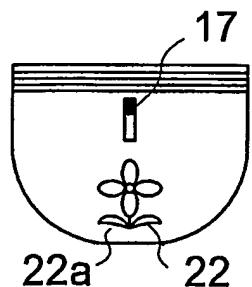


図 9 E

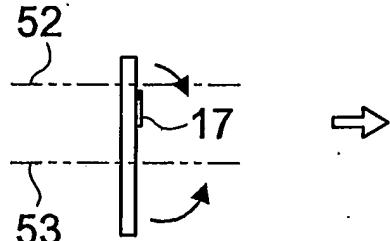


図 9 H



9/9

図 10 C



図 10 A

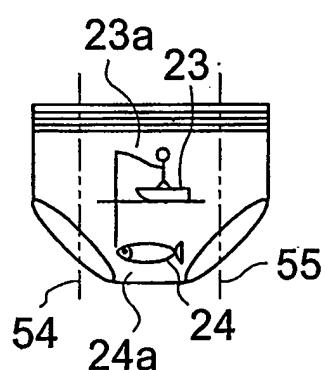


図 10 D

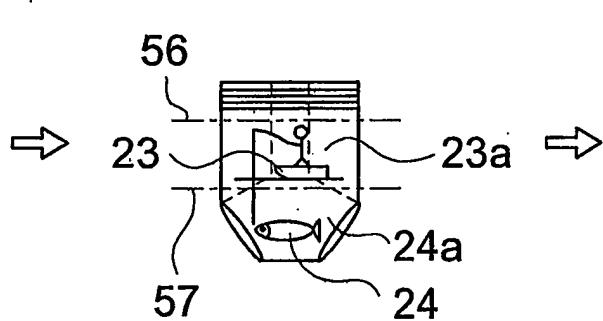


図 10 F



図 10 G

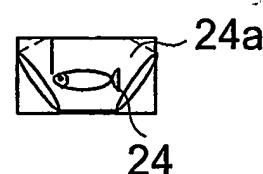


図 10 B

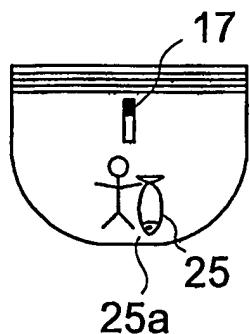


図 10 E

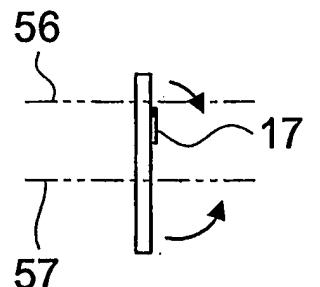


図 10 H



INTERNATIONAL SEARCH REPORT

International application No.

PCT/JP03/10768

A. CLASSIFICATION OF SUBJECT MATTER

Int.Cl' A61F13/514

According to International Patent Classification (IPC) or to both national classification and IPC

B. FIELDS SEARCHED

Minimum documentation searched (classification system followed by classification symbols)

Int.Cl' A61F13/15-13/84

Documentation searched other than minimum documentation to the extent that such documents are included in the fields searched

Jitsuyo Shinan Koho	1922-1996	Jitsuyo Shinan Toroku Koho	1996-2003
Kokai Jitsuyo Shinan Koho	1971-2003	Toroku Jitsuyo Shinan Koho	1994-2003

Electronic data base consulted during the international search (name of data base and, where practicable, search terms used)

C. DOCUMENTS CONSIDERED TO BE RELEVANT

Category*	Citation of document, with indication, where appropriate, of the relevant passages	Relevant to claim No.
X	WO 00/35401 A1 (Kimberly-Clark Worldwide, Inc.), 22 June, 2000 (22.06.00), & US 6352528 B1	13, 14 1-12
Y	WO 00/76442 A1 (Kimberly-Clark Worldwide, Inc.), 21 December, 2000 (21.12.00), & JP 15-501211 A	1-12
Y	JP 10-151153 A (Uni Charm Corp.), 09 June, 1998 (09.06.98), (Family: none)	8-10
A	JP 13-54536 A (Uni Charm Corp.), 27 February, 2001 (27.02.01), & EP 1078620 A2	1-14

Further documents are listed in the continuation of Box C.

See patent family annex.

* Special categories of cited documents:

"A" document defining the general state of the art which is not considered to be of particular relevance

"E" earlier document but published on or after the international filing date

"L" document which may throw doubts on priority claim(s) or which is cited to establish the publication date of another citation or other special reason (as specified)

"O" document referring to an oral disclosure, use, exhibition or other means

"P" document published prior to the international filing date but later than the priority date claimed

"T" later document published after the international filing date or priority date and not in conflict with the application but cited to understand the principle or theory underlying the invention

"X" document of particular relevance; the claimed invention cannot be considered novel or cannot be considered to involve an inventive step when the document is taken alone

"Y" document of particular relevance; the claimed invention cannot be considered to involve an inventive step when the document is combined with one or more other such documents, such combination being obvious to a person skilled in the art

"&" document member of the same patent family

Date of the actual completion of the international search
14 October, 2003 (14.10.03)

Date of mailing of the international search report
28 October, 2003 (28.10.03)

Name and mailing address of the ISA/
Japanese Patent Office

Authorized officer

INTERNATIONAL SEARCH REPORT

International application No.

PCT/JP03/10768

C (Continuation). DOCUMENTS CONSIDERED TO BE RELEVANT

Category*	Citation of document, with indication, where appropriate, of the relevant passages	Relevant to claim No.
A	WO 01/21126 A1 (The Procter & Gamble Co.), 29 March, 2001 (29.03.01), & JP 15-509163 A	1-14
A	JP 6-106839 A (Yugen Kaisha Japan Idea), 19 April, 1994 (19.04.94), (Family: none)	1-14
A	JP 12-314020 A (Wacoal Corp.), 14 November, 2000 (14.11.00), (Family: none)	1-14

A. 発明の属する分野の分類(国際特許分類(IPC))

Int. C17 A61F13/514

B. 調査を行った分野

調査を行った最小限資料(国際特許分類(IPC))

Int. C17 A61F13/15-13/84

最小限資料以外の資料で調査を行った分野に含まれるもの

日本国実用新案公報 1922-1996年
 日本国公開実用新案公報 1971-2003年
 日本国実用新案登録公報 1996-2003年
 日本国登録実用新案公報 1994-2003年

国際調査で使用した電子データベース(データベースの名称、調査に使用した用語)

C. 関連すると認められる文献

引用文献の カテゴリー*	引用文献名 及び一部の箇所が関連するときは、その関連する箇所の表示	関連する 請求の範囲の番号
X	WO 00/35401 A1 (2000. 06. 22) キンバリ ー クラーク ワールドワイド インコーポレイテッド & US 6352528 B1	13, 14
Y	WO 00/76442 A1 (2000. 12. 21) キンバリ ー クラーク ワールドワイド インコーポレイテッド & JP 15-501211 A	1-12
Y	JP 10-151153 A (1998. 06. 09) ユニ・チ ャーム株式会社 (ファミリーなし)	8-10

 C欄の続きにも文献が列挙されている。 パテントファミリーに関する別紙を参照。

* 引用文献のカテゴリー

- 「A」特に関連のある文献ではなく、一般的技術水準を示すもの
- 「E」国際出願日前の出願または特許であるが、国際出願日以後に公表されたもの
- 「L」優先権主張に疑義を提起する文献又は他の文献の発行日若しくは他の特別な理由を確立するために引用する文献(理由を付す)
- 「O」口頭による開示、使用、展示等に言及する文献
- 「P」国際出願日前で、かつ優先権の主張の基礎となる出願

の日の後に公表された文献

- 「T」国際出願日又は優先日後に公表された文献であって出願と矛盾するものではなく、発明の原理又は理論の理解のために引用するもの
- 「X」特に関連のある文献であって、当該文献のみで発明の新規性又は進歩性がないと考えられるもの
- 「Y」特に関連のある文献であって、当該文献と他の1以上の文献との、当業者にとって自明である組合せによって進歩性がないと考えられるもの
- 「&」同一パテントファミリー文献

国際調査を完了した日

14. 10. 03

国際調査報告の発送日

28.10.03

国際調査機関の名称及びあて先

日本国特許庁 (ISA/JP)

郵便番号100-8915

東京都千代田区霞が関三丁目4番3号

特許庁審査官(権限のある職員)

竹下 和志



3B

2926

電話番号 03-3581-1101 内線 3318

C (続き) . 関連すると認められる文献		
引用文献の カテゴリー*	引用文献名 及び一部の箇所が関連するときは、その関連する箇所の表示	関連する 請求の範囲の番号
A	JP 13-54536 A (2001. 02. 27) ユニ・チャーム株式会社 & EP 1078620 A2	1-14
A	WO 01/21126 A1 (2001. 03. 29) ザ、プロクター、エンド、ギャンブル、カンパニー & JP 15-509163 A	1-14
A	JP 6-106839 A (1994. 04. 19) 有限会社ジャパンアイデア (ファミリーなし)	1-14
A	JP 12-314020 A (2000. 11. 14) 株式会社ワコール (ファミリーなし)	1-14